

# 東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

「困っている人々を支援しよう」

～SERVE TO CHANGE LIVES～

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

2021年～2022年度 会長  
富成 明彦

2021年～2022年度 国際ロータリー会長  
シェカール・メータ

ロータリー財団月間

## 第988回 例会

卓話「道路交通情報から見た

『ラジオ放送の世界』

北久保 隆一 氏 (東京東村山 RC)

## CLUB NEWS

- ◆ この度、11月度定例理事会での決議に基づき当クラブが提唱したインターアクトクラブ「文京第5団インターアクトクラブ」の設立申請を、国際ロータリーに致しました。
- ◆ 11月26日(火)東武レバントホテルに於いて開催された「RLI パートII 講習会」に、長興会員が出席致しました。
- ◆ この度、ロータリー財団より7回目のマルチプル・ポール・ハリス・フェローとして、長興会員にマルチ・ピンが届きました。
- ◆ この度、ロータリー米山記念奨学会より、第8回目の米山功労者として、志熊会員に感謝状が届きました。
- ◆ 「地区大会フォトコンテスト」のご案内  
国際ロータリー第2580地区の地区大会のフォトコンテストは、世界で、日本で、地域で頑張るメンバーとクラブにスポットを当てる企画です。ぜひ、写真を通じて、ロータリーの楽しいひとこまや熱い想いを共有してください。多くのエントリーをお待ちしております。審査員は会員の皆さまです。応募と審査にご協力をいただきたく願いたします。

### 募集要項

テーマ : ロータリーのひとこま

応募期限 : 12月15日

応募方法 : 事務局にお問い合わせ願います。

プリント写真での応募はご遠慮ください。

2021年11月30日発行 (No.988)

応募対象者 : 当地区内のロータリークラブとローターアクトクラブの会員

(個人応募としますが、ご本人以外の会員と一緒に写っている場合には、その方に事前に承諾を得てください。)

応募条件 : 2021年7月1日～12月15日の期間に撮影された写真であること。できれば「縦」ではなく「横」で撮影ください。

注意事項 : 画素数は300万画素以上推奨。

### 前回例会

第987回例会

「ロータリー財団月間に因んで」

新聞 祐一郎 R財団委員長

### 出席状況

第987回例会

出席	27名	欠席	16名
ビジター	0名	ゲスト	0名
出席率:72.50%		前例会修正後:80.33%	

### ニコニコBOX

ニコニコBOXは、ありませんでした。

ミリオンマイルズ:1,666円 本年度合計:412,056円

### 例会案内

12月7日 「クラブ年次総会」

12月14日 卓話「未定」

12月21日 「年末家族会」のご案内

午後6時00分 登録開始

午後6時30分 開会点鐘

会場:東京ドームホテル B1 シンシア

☆申込締切日 12月3日(金)



TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010 E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 富成明彦 / 幹事 工藤研 / 会報委員長 高橋太郎

URL <http://www.korakurotary.com>

## 第983回例会 卓話「リン・トウさん」

米山奨学生中国のリン・トウさん



皆さんこんにちは今中国にいまして、リン・トウと申します。2ヶ月前に研究のために帰国し中国では1ヶ月の隔離生活になり私の人生で一番苦しい経験かもしれません。心身的にメンタル的に、大きなダメージを受けました。通常生活に戻っても、ネットですごくもう、帰らないでください、日本に帰ってくださいとか、いじめと暴力を受けまして、研究も進まず、苦しい状態です。私は早稲田大学政治学研究科ジャーナリズムコースの2年生です。2015年1月ぐらい日本に行きまして、ずっとジャーナリズム新聞学について勉強しています。



力を入れている研究は中国コロナにおける政府の発信です。実は10年前に中国でS a a Sというウイルスが流行しこの期間中の中国の政府の情報発信が問題となり世界中にも大きな批判を受けました。感染者数の情報をわざと更新しないというやり方が批判を受けました。今回の新型コロナウイルスにも最初の断片には世界からは中国政府は情報隠蔽してるような声がありまして、本当にそうなんですかという問題意識がありましたので、そういう検証をやりたいと思ひまして、今回も中国に一時帰国する理由がそれで中国のウェイフォ（日本のフェイスブックみたいなツイッターみたいな総称）ではそのような世論がありましたので、中国の民衆にも中国の政府が情報を隠蔽しているという批判的な声がありましたので、そういう声を集めるために中国に一時帰国して、そのような人にインタビューをやりたいと思ひますが、隔離になり順調には進んでいません。せっかくの留学生生活ですがコロナで、あんまり友達とか日本人の友達とやりとりとか、コミュニケーションをする機会が少ないです。ロータリークラブのおかげで、皆さんと出合いができて本当に楽しいことです。毎月1回の例会で、すごく素晴らしい人と、優しい人と、日本人の方々とコミュニケーションができたことが一年の間で一番楽しいことかなと、今思っています。引き続き皆さんよろしくお願ひします。今、勉強のことですが、大学の生活は、2020年からもほぼ2年間約1年半ぐらい早稲田大学はずっとズームで授業をやっています。私のクラスメイトは一体誰かとか、見たこともないです。ゼミもそうです。オンラインでやっていますので、先生の顔がカメラでしか確認できなくて、とても悲しいことです。早稲田のキャンパスは高田馬場、そういうことがわかっていますけどあんまり行ったことないです。これからは、学校からの通知だとずっとズームで授業をやります。卒業論文も、質問・答えも全部オンラインでやります。

今後は、一応来年の春で卒業です。卒業してから中国で教育に力を入れたいと考えてます。塾でアルバイトをした経験があり自分の一言でも他人に影響を与えとか日中関係にも良い関係なんか影響をもたらす可能性もあると意識しました。今回も夏休みのときに、1ヶ月ごとのインターンシップで上海のある小学校で日本語を教えました。国の小学生は半分ぐらい日本のことや日本人の人に抵抗感とか反感を持っています。時々日本の文化とか日本人はとても優しいとか自分が日本で経験したことを教えたら、変わりました。中国に戻り日本語教育とか、それに関わる仕事をやりたいと考えています。

日本に来て良かったことはロータリーで財団の支援をたくさんいただいて本当に良かったと思ひます。中国では奨学金財団の奨学金が少なく日本の財団の奨学金を受けている学生が増えています。今後コロナが収まるとボランティア活動とかあれば、ぜひ参加したいと思ひます。

出身地は中国の浙江省です。寧波市というところで港がありまして、とても日中貿易も盛んに行われています。実は私の祖父が日本の早稲田大学を卒業してから、中国に戻って私が小さい頃日本の何処がいいとか日本人の優しいとかいろいろ教えてくれました。それをきっかけとして、ぜひ私も日本に留学したいという気持ちになりました。上智の時にはバレーボールの部活に入っていて日本人の友達ができまして本当に一生の良い思い出になりました。

日本に来て行ってみたいところは日本の田舎です。ずっと東京で生活していますので、本当の日本ではないかなと考へまして、本当の日本とか景色が綺麗なところに行きたいです。私の出身地は雪が降らないので北海道に行った時、すごい雪をみて感動しました。次に沖縄に行ったのが本当に良かったです。それはなぜかという、教科書の中で広島原爆とかそういう新聞を見ましたけど、ネットを見たら本当に何か違う。新聞学ですので、沖縄の米軍基地に関するニュースを良く見ました。沖縄のアメリカ村、そういうところも行って、アメリカ人に本当に沖縄の人にとって良いことなのかそういう質問をしてそれが一応レポートのテーマとして、沖縄のいろいろについて書きました。